

平成 29 年度未来図会議年間テーマ

「はまって、かだつて」に始まるノーマライゼーションという言葉の知らないまちづくり
～障がいや個性などを意識することのない、誰もが暮らしやすいまち～

平成 29 年度 第 8 回（東日本大震災後 第 84 回）

陸前高田市保健医療福祉未来図会議

平成 30 年 1 月 19 日(金) 13:30～15:30

陸前高田市役所 4 号棟第 6 会議室

次 第

◆テーマ

「生きづらさ を乗り越えるために

～つながり、はまかだ、ノーマライゼーションという言葉の知らないまちづくりを考える～ 」

- 1 開 会
- 2 挨 拶 陸前高田市 民生部長兼保健課長 菅野利尚
- 3 内 容

(1) 未来図会議が目指してきたこと

陸前高田市被災地絆（きずな・ほだし）づくりアドバイザー 岩室紳也

(2) 目には見えない生きづらさと向き合い続けて

陸前高田市内在住 柴田 紗希 氏

(3) 参加者のみなさまと「はまってけらいん、かだつてけらいん」

⇒ テーマ：生きづらさを言える、乗り越えていけるためにできること

- 4 その他連絡・アナウンス

- 5 閉 会

【事務局：陸前高田市民生部保健課】

※次回（第 85 回）：平成 30 年 2 月 16 日（金）13：30～15：30

- ◆ 2 月メインテーマ： 地域支え合い協議体について～情報共有とさらなる課題解決に向けて～
- ◆ 会場：陸前高田市役所 4 号棟 3 階第 6 会議室

平成29年度の陸前高田市保健医療福祉未来図会議の予定

○日程

H30年：3月23日（金）13：30～15：30 はまかだスポットガイドについて

○未来図会議の趣旨

住民の生活にかかわる関係者が集まり、住民一人一人の健康で文化的な生活及びノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりの実現を目指し、震災からの復興に向けた地域にとってよりよい体制づくりに寄与し続けられるよう、保健医療福祉分野の視点から中・長期的な展望を議論する。

○大きな方向性

- ・ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりの推進
「はまってけらいん、かだってけらいん運動」の推進
- ・ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチの融合・実践
- ・市民・他分野機関、他地域との協働、未来図（計画）策定
- ・居場所づくり、相互の経験に学ぶネットワークづくり

○陸前高田市保健医療福祉未来図会議メーリングリスト

◆こちらまでお知らせください。

<http://goo.gl/forms/NFUsNqBn3c>

平成29年度 第8回
(震災後84回)
陸前高田市
保健医療福祉未来図会議

平成30年1月19日(金) 18:30~20:30
陸前高田市役所4号棟第6会議室

本日(H30.1/19)の会議の概要

◆テーマ

生きづらさを乗り越えるために
~つながり、はまかだ、ノーマライゼーションと
言葉のいないまちづくりを考える~

本日(H30.1/19)の会議の進め方①

◆タイムスケジュール

(1) 未来図会議が目指してきたこと

陸前高田市被災地絆(きずな・ほだし)づくり
アドバイザー 岩室紳也

本日(H30.1/19)の会議の進め方②

◆タイムスケジュール

(2) 目には見えない生きづらさと向き合い続けて
陸前高田市内在住 柴田 紗希氏

本日(H30.1/19)の会議の進め方③

◆タイムスケジュール

(3) 参加者のみなさまと

「はまってけらいん、かだってけらいん」

⇒ テーマ:

生きづらさを言える、乗り越えていける
ためにできること

(3) 参加者のみなさまと

「はまってけらいん、かだってけらいん」

⇒テーマ: 生きづらさを言える、乗り越えていける
ためにできること

・それぞれの生きづらさを言えるのが、ノーマライゼーションという
言葉のいないまち...

・性、年齢(年代)、病気や障害、居住地、被災の有無、仕事、地域
など、あらゆる背景にある生きづらさを言える、乗り越えていけるた
めにできることは...

(1) 未来図会議が目指してきたこと

陸前高田市被災地絆(きずな・ほだし)づくり
アドバイザー 岩室紳也

(2) 目には見えない生きづらさと向き合い続けて

陸前高田市内在住 柴田 紗希氏

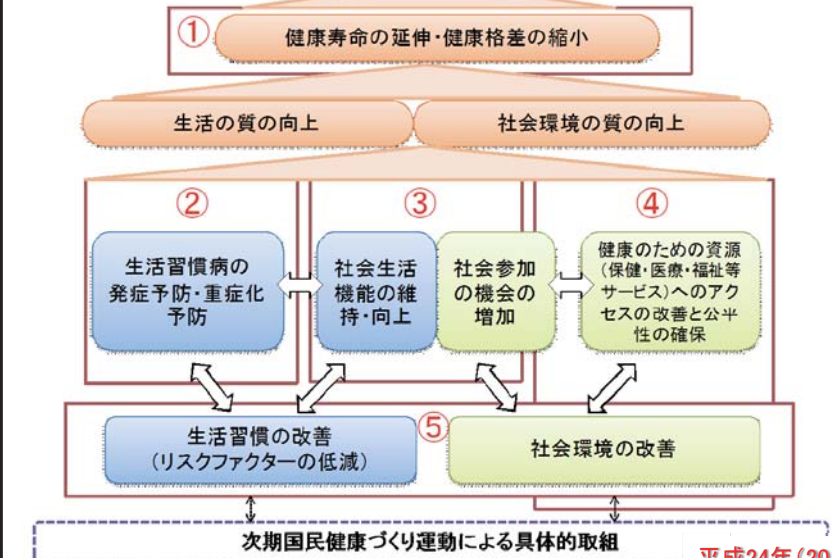
4 その他連絡・アナウンス

未来図会議が目指すこと

住民の生活にかかわる関係者が集まり、**住民一人一人の健康で文化的な生活及びノーマライゼーションという言葉の** **いらないまちづくり**の実現を目指し、震災のからの復興に向けた地域にとってよりよい体制づくりに寄与し続けられるよう、保健医療福祉分野の視点から中・長期的な展望を議論する。

健康日本21(第2次)(2013年~)概念図

全ての国民が共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現



健康日本21(第2次)概念図

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

生活の質の向上

社会環境の質の向上

健康を支え、守るための社会環境の整備

〈ソーシャルキャピタルの向上〉

①地域のつながりの強化

〈多様な活動主体による自発的取組の推進〉

②健康づくりに主体的に関わる国民の割合の増加

③健康づくりの活動に主体的に取り組む企業数の増加

④健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の活動拠点数の増加

〈健康格差の縮小〉

⑤健康格差の実態を把握し、対策に取り組む自治体の増加

絆

はどう読みますか

絆(きずな)

(つながり むすびつき)

絆(ほだし)

(手かせ 足かせ 束縛 迷惑)

ソーシャル・キャピタル (絆きずな+ほだし)がある居場所の三要素

お互い様の
ネットワーク
だから生まれる

信頼



ネットワーク

つながっているから

規範(互酬性)
お互い様

絆きずな(きずな:つながり、むすびつき)

絆ほだし(ほだし:手かせ、足かせ、束縛、迷惑)

ソーシャル・キャピタル (絆きずな+ほだし)がある居場所の効用

健康面の効用

総死亡率 ↓

自殺率 ↓

自覚的健康度 ↑

健康行動 ↑
喫煙率 ↓
運動習慣 ↑

健康以外の効用

行政効率

まちおこし

防災対策

治安・防犯

子育て

教育

就 労

経済成長

技術革新

ソーシャル・キャピタル (絆きずな+ほだし)がある居場所)

平成26年度厚生労働科学研究(健康安全・危機管理対策総合研究事業)
「地域保健対策におけるソーシャルキャピタルの活用のあるり方に関する研究」
http://www.jppha.or.jp/sub/menu04_10.html

若者のトラブルの 根底にある「生きづらさ」

若者たちが自ら書きつづった

「生きづらさ」の数々



生きづらさの背景

自己肯定感が低い？

- 自分に自信がない
- 自分が傷つくことが怖い
- 自分は愛されたいが、愛されていないと思う
- 人が自分を好きになるはずがないと思う
- 失敗を避ける
- 不安の塊
- 人と比べてしまう
- 自分が嫌い
- 人見知り、コミュ障と決めつける



生きづらさの背景

居場所がない・関係性が希薄か喪失

- どう見られているかが気になる
- 相手に、周囲に合わせる
- 人間関係が面倒
- 友達が少ないわけではない
- SNSが居場所
- 家に、家族に依存
- 家にしか居場所がない
- 相談するのが苦手
- 無関心



生きづらさの背景

思考パターンがシンプル・コミュニケーション能力が低い

- 必要とされたい
- 認められたい
- 嫌われたくない
- 相手の反応がすべて
- 答え、正解を探す
- 全か、無かの発想
- 聞く耳を持たない
- 自分が否定されたと受け取る
- すぐ、全否定と受け止める



生きづらさの背景

行動の実際

- 自分の弱さを見せない、見せられない
- 寂しさより楽を取る
- LINEでは盛り上がるが一緒だと話が弾まない
- 必要とされていることをセックスで確認
- 失恋するぐらいなら2次元で満足
- 気づかいばかりのSNS
- 目立たないようにする
- 考えることを放棄する



生きづらさとは

正解を押し付けられ続けた結果

居場所が見つからないこと？

依存先を増やせないこと？



私にとって、セックスをしたいと思うのは、行為そのものに快樂などの魅力を見出しているためというよりも、「自分が誰かに必要とされている」という**自分への需要**を確かめ、**承認欲求を満たしたい**がためのようです。



私は付き合ってもいない人とセックスをしたことがあります。それも一人や二人ではありません。快樂を得たいがためと思っていましたが、岩室さんの話を聞いて、**居場所**を求めているのだとはじめてわかりました。女性としての**存在価値**がそこにはあるような気がして、**必要とされている**と感じてしまったりして、そうなっていました。

今はそういうことはしていません。勉強やバイトで忙しいからだと思っていましたが、**自分の居場所**を学校やバイトで見いだせたからなのだと、今日わかりました。



私はあるときから自傷行為をはじめ、同時期に何人かと性的関係を持つようになりました。からただけでも自分を求めてくれる人がいると思え、一瞬だけでもとても幸せに感じられました。私に「**居場所**」を与えてくれていると思っていました。

私がおそのような生活から抜け出せたのは一人の男性との出会いがきっかけでした。彼は周囲に流されることなく、自分の将来を見据え、日々努力している人でした。彼と比べ、今のままではいけないと気づきました。



今では、自分の将来や夢に向かって頑張るための学校が、毎日明るく話しかけてくれる友達との時間が、すべてを話せ、信頼できる彼氏の隣が**自分の居場所**です。

先生の話をついて、自分を振り返り、今の自分に満足できている、自分はちゃんと変わったんだと気づくことができました。これからも、自分を大切にできるよう、**関係性を大事に**しながら毎日を過ごして行こうと思います。



ONE PIECEに学ぶ生き方

自立は
依存先を
増やすこと



「助けて」と
言えない人が
増えている



10巻「第90話 何ができる」



こころを病むとは

仕事が思い通りにいかない、仕事に違和感を感じたとき
その人のものごとの**優先順位・価値観**が

その仕事から離ればいい
周囲の人の常識や思慮分別から

そうだ、仕事は辞めた
大きくかけ離れてしまうこと

と本当に行動しますか？



こころを病むとは

あなたの思い通りにならないことがあったとき
その人のものごとの**優先順位・価値観**が

自分が消えてしまえばいい
周囲の人の常識や思慮分別から

そうだ、自殺してしまおう
大きくかけ離れてしまうこと

と実際に行動しますか？

医療法人社団
成仁病院顧問
春日武彦先生

優先順位・価値観を決めて実行できないと？

本人に

後悔が残る

不全感・違和感がつのる

ストレスがたまる

医療法人社団
成仁病院顧問
春日武彦先生

「虐待」「引きこもる」「自殺」につながる ストレスの原因

親子、教師生徒、友人、夫婦という
人と人との関係性の中での

自分の行動が思うように行かず子、生徒、人としての
「プライド」が保てない

自分の失敗や挫折への
「こだわり」「違和感」が解消できない

自分ではなく、親、教師、友人、相手が悪いという
「被害者意識」が解消できない

医療法人社団
成仁病院顧問
春日武彦先生

余裕がない (ストレスに対処できない時)

本当は目標のある生活をしたい



実際には挫折、失敗、失恋

(その人に)



客観性がない **経験**がない 情報がない
志(こころざし)がない 余裕がない 想像力がない



ストレス



ストレスからの逃避＝うつ、虐待、引きこもる

医療法人社団
成仁病院顧問
春日武彦先生

余裕がある (ストレスに対処できる時)

本当は目標のある生活をしたい

でも **関係性**

実際には挫折、失敗、失恋

(きずな **絆** ほだし)

居場所 があれば

客観性が **経験** が 情報が

志(こころざし)が 余裕が 想像力が 生まれ

ストレスをためずに

切れない、引きこもらない生活が送れる

医療法人社団
成仁病院顧問
春日武彦先生

治療から見た「こころの病」

統合失調症、双極性障害(躁うつ病)、中等度・重症うつ病

→ **薬物療法**、**カウンセリング**、**環境整備**

不安障害、神経症、軽症うつ病、新型うつ、虐待、切れる、思春期の挫折

→ **カウンセリング**、**認知行動療法**、励まし、ほめる
家族へのアプローチ、**環境整備**

医療法人社団
成仁病院顧問
春日武彦先生 改変

日本うつ病学会治療ガイドライン 春日武彦先生 改変

薬が主役の うつ病対策



うつ病にお悩みの方、
新しいお薬の治験にご参加ください。

「何とやる気も起らない」「この状態、いつまで続くのかな」「なかなか良くなってくれない」
あんなに頑張ったのに、なかなか回復しない。そんな悩みを抱えていますか。
大塚製薬株式会社は、すでに国内でも使用されているお薬のノウハウや、うつ病の最新治療に関する知見を活かして、
あんなに辛い思いを味わった経験から、新しいお薬を開発しています。あんなに辛い思いを味わった経験から、
あんなに辛い思いを味わった経験から、新しいお薬を開発しています。

【治験にご参加いただける方】
● 20歳以上、65歳未満の男女 ● 現在、抗うつ薬による治療を受けている方
● 下記地域の医療機関へ連絡可能な方

【お薬の特徴】
● 副作用が少ない
● 効果が出るまで時間がかからない
● 効果が出たら、すぐに減量できる
● 効果が出たら、すぐに減量できる

0120-525-669

大塚製薬株式会社

自分のうつ病を振り返る

中学ではトップクラスの成績。

しかし、わざわざ選択した県外の進学校では成績は最下位レベルで、とりわけ数学が全くできず、医者になることをあきらめなくてはならなかったのです。

人生で初めての挫折でした。

高校3年生になっても、自分がどういう道に進むべきか全くわからず、次第にふさがちになり、気づいたときにはうつ病になっていました。

岩室先生のお話を聞くまで、私は原因は挫折にあると思っていましたが、先生のお話を聞いて、当時、誰にも相談することができなかった自分のコミュニケーション能力の低さにあったのだなあと思い直しました。

自分のうつ病を振り返る

また、私はうつ病を薬で治したのですが、最近はこのやり方が間違っていたのではと思うことがよくあるのです。

というのも、未だにうつのような症状が起きることがあり、結局は何も解決しているように思えないからです。

だから先生が薬での治療よりも環境を整えることが大事だとおっしゃったときはとても感動しました。

分かってきている人がいるんだと思いました。

彼氏はいませんが(笑)、家族も素晴らしい友人もいます。

辛いときはもっとどんどん相談していこうと思います。

もちろん、会話で(笑)。

本当に有難うございました。

雑談自体も緩和ケア

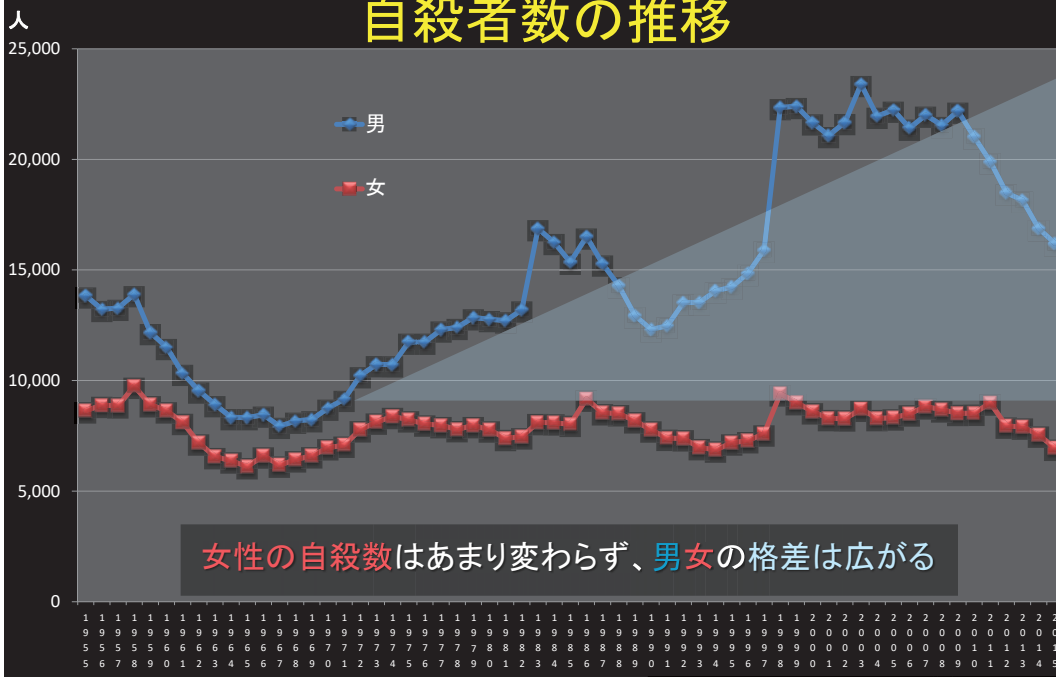
⇒人は話すことによって癒される

カール・ロジャース



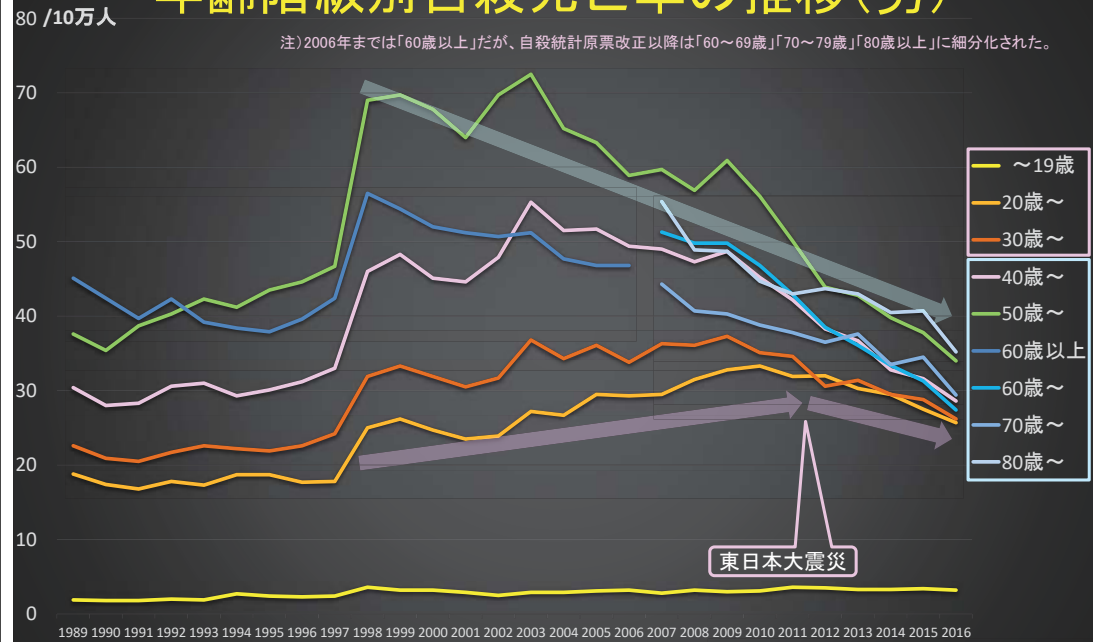
岩手県立大船渡病院緩和医療科
<http://oofunato-hp.com/kanwacare.php>
 村上雅彦先生提供

自殺者数の推移



<http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/whitepaper/w-2015/html/index.html>

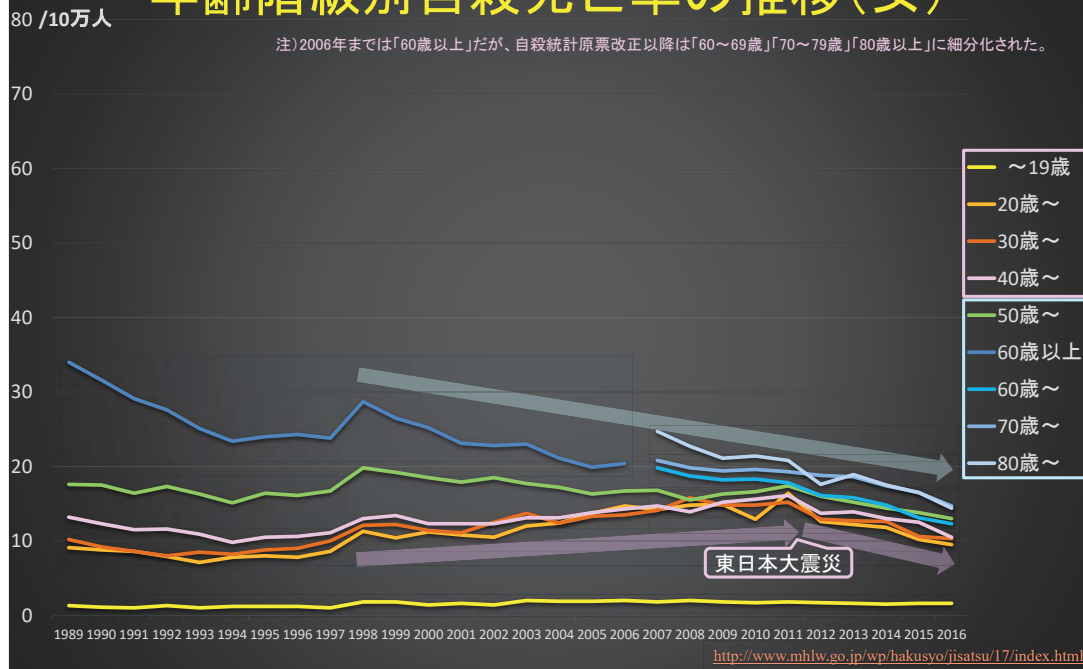
年齢階級別自殺死亡率の推移(男)



<http://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/jisatsu/17/index.html>

年齢階級別自殺死亡率の推移(女)

注)2006年までは「60歳以上」だが、自殺統計原票改正以降は「60～69歳」「70～79歳」「80歳以上」に細分化された。



「男」対策が急務？

そもそも「雄(オス)」とは？

群れない習性

関係性に学べない、一人で犯罪

欲望(性欲・顕示欲・独占欲、等々)の塊(かたまり)

名刺と役割がないと人前に出られず

「プライド」の生き物

人に言われても変われず、おだてられないといじける

そもそも「雌(メス)」とは？

群れる習性

周りに合わせ、関係性に学び、癒される

欲望(食欲・愛情欲・物欲、等々)がオスと異なる

日常の中に幸せと役割を見つけ

「プライド」より「本能」と「あきらめ」の生き物

「まあいいか」と現実を受け入れ続ける

自立は、**依存先を増やすこと**

居場所、絆(きずな+ほだし)、関係性が不可欠

希望は、**絶望を分かち合うこと**

熊谷晋一郎



https://www.tokyo-jinken.or.jp/publication/tj_56_interview.htm

「つながり」「絆(きずな+ほだし)」「居場所」の反対は？

Addiction

https://www.youtube.com/watch?time_continue=7&v=ao8L-0nSYzg



次回(平成29年度**第9回**)未来図会議予定

◆日時

平成30年2月16日(金) 13:30~15:30

◆メインテーマ

地域支え合い協議体について

~情報共有とさらなる課題解決に向けて~

◆会場:陸前高田市役所4号棟3階第6会議室

平成29年度の陸前高田市保健医療福祉 未来図会議(月1回)の予定

○日程

H30年: 3月23日(金) 13:30~15:30

陸前高田市保健医療福祉未来図会議 メーリングリスト

◆こちらまでお知らせください。

<http://goo.gl/forms/NFUsNqBn3c>

The screenshot shows a web browser window displaying a Google Forms registration page. The page title is "陸前高田市保健医療福祉未来図会議 参加希望申し込みサイト". Below the title, there is a message: "未来図会議への参加をご希望される方はここから申し込んでください。". There are two required input fields: "氏名*" (Name) and "メールアドレス*" (Email address). The browser's address bar shows the URL: "docs.google.com/forms/d/1ZVNHASz2jLrZp_YAStoole-u6p6E7FmN8F9_a1hBxxA/viewform?c=0&w=1".

未来図会議

事後アンケートに

ご協力をお願いいたします。

当事者の体験談興味深く

本年度8回目 保健医療福祉未来図会議

陸前高田

陸前高田市の保健・医療・福祉関係者が一堂に会する市保健医療福祉未来図会議は19日、高田町の市役所で開かれた。本年度8回目の会議には、保健推進員や市社協職員、まちづくり協働センターの職員など約30人が参

加。目には見えない「心の生きづらさ」を抱える市民が自らの体験を語り、参加者たちが当事者の体験談に興味深く傾聴した。同会議は、市民誰もが人の輪の中に入り、自然と語り合い合う雰囲気づくりを目指す「はまっけてけらいん、かだつてけらいん運動」略称・はまかだ」を推進し、市が掲げる「ノーマライゼーション」という言葉の知らないまちづくり」の実現を目指すそうと実施。震災後から数えると、今回で通算84回目の開催となった。



心の生きづらさに向き合い続ける市民が体験談を語る時間も―陸前高田市役所

今回のテーマは「生きづらさ乗り越えるために」つながり、はまかだ、ノーマライゼーションという言葉の知らないまちづくりを考える」。市内在住の柴田紗希さん(27)が市被災地絆づくりアドバイザーの岩室伸也氏との対談を通して、心の生きづらさ」と向き合い続けてきた体験談を赤裸々に語った。柴田さんは、未来図会議で話をしようと思った理由を説明したうえで、東日本大震災で家族を失ったこと、

仮設住宅での暮らしによるストレスが原因で、うつ病や摂食障害、不安障害を発症した経験振り返った。岩室氏は、発症までの経緯や、その際の精神状態、病院や家族といった周囲の対応などについて質問。柴田さんは、避難所から仮設に移った安心感や狭い仮設で家族と過ごすストレスで過食症になったこと、震災で亡くした家族に対して「自分が代わりに死んでいた」という自責の念に駆られたことなどを答えた。また、こうした「心の生きづらさ」を「家族以外と共有できなかった」と告白。夫には自分から障害があることを伝え、そのことをあっさり受け入れてもらったことで、生きづらさを解消することができたことも紹介した。

柴田さんは、市内の育児サークルに参加する際、なるべく太陽の光を浴びるために歩いて通ったという。「日光を取り込むのが元気の秘訣(ひけつ)」だと思ふので、それができないときは睡眠時間を長めに取ることにしている」など、日々の生活で生きづらさ乗り越えるための工夫をしていたことも説明。参加者たちは感心した様子でうなずくなど、当事者の話に真剣に耳を傾けていた。

東海新報

平成30年(2018年)1月20日

当事者の体験談 興味深く 本年度8回目 保健医療福祉未来図会議 陸前高田



▲ 心の生きづらさに向き合い続ける市民が体験談を語る時間も＝陸前高田市役所

陸前高田市の保健・医療・福祉関係者らが一堂に会する市保健医療福祉未来図会議は19日、高田町の市役所で開かれた。本年度8回目の会議には、保健推進員や市社協職員、まちづくり協働センターの職員など約30人が参加。目には見えない「心の生きづらさ」を抱える市民が自らの体験を語り、参加者たちが当事者の体験談に興味深く傾聴した。

同会議は、市民誰もが人の輪の中に入り、自然と語り合う雰囲気づくりを目指す「はまってけらいん、かだってけらいん運動」(略称・はまかだ)を推進し、市が掲げる「ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくり」の実現を目指そうと実施。震災後から数えると、今回で通算84回目の開催となった。

今回のテーマは「生きづらさを乗り越えるために～つながり、はまかだ、ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくりを考える～」。市内在住の柴田紗希さん(27)が市被災地絆づくりアドバイザーの岩室紳也氏との対談を通して、「心の生きづらさ」と向き合い続けてきた体験談を赤裸々に語った。

柴田さんは、未来図会議で話をしようと思った理由を説明したうえで、東日本大震災で家族を失ったことと、仮設住宅での暮らしによるストレスが原因で、うつ病や摂食障害、不安障害を発症した経験を振り返った。

岩室氏は、発症までの経緯や、その際の精神状態、病院や家族といった周囲の対応などについて質問。柴田さんは、避難所から仮設に移った安心感や狭い仮設で家族と過ごすストレスで過食症になったこと、震災で亡くした家族に対して「自分が代わりに死んでいたら」という自責の念に駆られたことなどを答えた。

また、こうした「心の生きづらさ」を「家族以外と共有できなかった」と告白。夫には自分から障害があることを伝え、そのことをあっさりとして受け入れてもらったことで、生きづらさを解消することができたことも紹介した。

柴田さんは、市内の育児サークルに参加する際、なるべく太陽の光を浴びるために歩いて通ったという。「日光を取り込むのが元気の秘訣(ひけつ)だ」と思うので、それができないときは睡眠時間を長めに取ることにしている」など、日々の生活で生きづらさを乗り越えるための工夫をしていたことも説明。参加者たちは感心した様子でうなずくなど、当事者の話に真剣に耳を傾けていた。



参加者
募集中

「市民」がつくる「みんな」のための「学び舎」

まな
ぶ

つな
がる

陸前
高田

みんなの 学校

2018
冬

平成30年

2月12日(月・祝)

「市民がつくるみんなの学校」をコンセプトに、市民が先生としても生徒としても参加できるまちづくり活動の学び舎です。

ただ学ぶだけではなく、価値観を共にする仲間との出会いや、まちづくりへの参加機会の創出も目指しています。

| 時間割 | 教室① | 教室② |
|------------------|---|--|
| 1時限目 10:00-11:00 | いまさら聞けない!?自分の住んでるまちのこと 講師：山本 健太 氏（一般社団法人SAVE TAKATA） | 東日本大震災から学ぶ、避難所の重要性と災害について！ 講師：釘子 明 氏（陸前高田震災語り部くぎこ屋） ※資料代として別途1,000円 |
| 2時限目 11:10-12:10 | 桜ライン311の活動と認定NPO法人化のノウハウ 講師：岡本 翔馬 氏（認定NPO法人桜ライン311） | ※資料代として別途1,000円 |
| お昼休み | | |
| 3時限目 13:10-14:10 | スポーツを通して地域を元気にする！ 講師：吉田 由香 氏、戸羽 理智 氏（NPO法人総合型りくぜんたかた） | いつまでも健康であり続けるために 講師：鶴浦 章 氏（NPO法人りくカフェ） |

定員 15人／講座（要予約）

費用 500円／講座

対象 どなたでもご参加いただけます。

会場 陸前高田グローバルキャンパス3F
 （岩手県陸前高田市米崎町字神田113-10）

主催：陸前高田まちづくり協働センター／後援：陸前高田市

お問合せ

陸前高田まちづくり
協働センター

TEL：0192-47-4776

お申込み方法・講座の詳細
は裏面をご覧ください

時間割

| 時間割 | 教室① | 教室② |
|-----------------------------|--|--|
| 1時限目 10:00 11:00 | <p>「いまさら聞けない!?自分の住んでるまちのこと」</p> <p>内容：“まち”のことを知る講座です。前半は市民なら当たり前？なまちの情報をみんなで学び、後半は陸前高田に関わるゲームで遊びます。</p> <p>講師：山本 健太 氏（一般社団法人 SAVE TAKATA）</p> <p>対象：小中学生。親子での参加も歓迎です！</p>  | <p>「東日本大震災から学ぶ、避難所の重要性和災害について！」</p> <p>内容：東日本大震災当時、高田第一中学校避難所での被災者の行動を学ぶ事により、避難所のあり方と重要性を学びます。</p> <p>講師：釘子 明 氏（陸前高田震災語り部くぎこ屋）</p> <p>対象：どなたでも。特に陸前高田で活動する大学生におススメです！</p> <p>※別途資料代として1,000円がかかります。</p>  |
| 2時限目 11:10 12:10 | <p>「桜ライン311の活動と認定NPO法人化のノウハウ」</p> <p>内容：東日本大震災の伝承を目的とした桜ライン311、認定制度に関わるそのノウハウを実践的にお伝えします。</p> <p>講師：岡本 翔馬 氏（認定NPO法人 桜ライン311）</p> <p>対象：どなたでも。特にNPOスタッフにおススメです！</p>  |  |
| お昼休み | | |
| 3時限目 13:10 14:10 | <p>「スポーツを通して地域を元気にする！」</p> <p>内容：当団体独自の「玉入れタイムレース」の体験と、スポーツを通して地域を元気にするため様々な教室を開催している当団体の取組みを紹介します。</p> <p>講師：吉田 由香 氏、戸羽 理智 氏（NPO法人総合型りくぜんたかた）</p> <p>対象：どなたでも。親子での参加も歓迎です！</p>  | <p>「いつまでも健康であり続けるために」</p> <p>内容：健康の大切さ、健康づくりの秘訣を解説するとともに、りくカフェの活動について紹介します。</p> <p>講師：鶴浦 章 氏（NPO法人りくカフェ）</p> <p>対象：どなたでも。健康に関心のある方におススメです！</p>  |

申込み方法

電話、FAX、Eメールのいずれかの方法で次の項目を宛先までお申込みください。

- ・お名前
- ・電話番号
- ・希望する講座名（複数可）

宛先

陸前高田まちづくり協働センター

TEL：0192-47-4776

FAX：0192-47-4778

E-mail：rtkyodo@gmail.com

会場

陸前高田 グローバル キャンパス

陸前高田市米崎町
字神田113番地10

※キャンパス入口前に
駐車可能です。満車
の場合はキャンパス
裏側にスペースがあ
ります。





いわて 総合計画 県民フォーラム

～みんなで、みんなの幸福度を高めるために～



これからの岩手について、岩手での「幸福」について、
考えてみませんか？

岩手県では、現在の総合計画である「いわて県民計画」の後継となる、次の総合計画の策定に向けて取り組んでいます。県民一人ひとりをはじめとした多様な主体が、岩手の未来のあるべき姿に向かって、みんなで力を結集し、行動していくための目指す将来像や取組の方向性を示すものとして、「幸福」をキーワードに、計画づくりを進めています。

🍀 日時 2018.1.28 日 13:00～15:30

🍀 会場 ホテル東日本盛岡 3階・鳳凰の間

入場無料

先着 100名※

託児スペースあり※

同時手話通訳

※ 参加お申し込み及び託児利用のお客様は、裏面をご覧ください。

託児可能

小さなお子様
連れの方も大歓迎！

フォーラムの会場の別室に、託児スペースを設けます。
託児を希望の方は、裏面の該当欄に記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。



プレゼント

新発売の
「金色の風」プレゼント！

フォーラム終了後、アンケートにお答えいただいたご来場の皆様に、昨年デビューした岩手県産米の「金色の風」パックご飯をプレゼントします。



いわて 総合計画 県民フォーラム

基調講演 **幸せはローカルから** —幸福度指標をめぐる課題と展望—



講師 京都大学こころの未来研究センター 教授 **広井 良典 氏**

- ・東京大学教養学部卒業(科学史・科学哲学専攻)
- ・同大学院修士課程修了(相関社会科学専攻)
- ・厚生省勤務を経て1996年千葉大学助教授。2003年より同教授。この間、2001～2002年マサチューセッツ工科大学客員研究員
- ・「幸福度」については、幸福度に関する研究委員会(内閣府)や自治総合研究所客員研究員(東京都荒川区)、岩手県においては、「岩手の幸福に関する指標」研究会アドバイザーを務める。

パネルディスカッション

これからの岩手、岩手の幸福

司会進行



岩手県立大学
総合政策学部長 教授
吉野 英岐 氏

専門分野:地域社会学
「岩手の幸福に関する指標」研究会の座長として、「岩手ならではの生き方」や「人とのつながり」に着目した研究会の報告書を取りまとめた。



岩手県知事
達増 拓也



(株)パイロットフィッシュ
代表取締役
五日市 知香 氏

農林水産業の振興、6次産業化や農商工連携の促進等の活動を行う。
岩手県総合計画審議会委員。

パネリスト



(株)イーアールアイ
監査役

谷藤 邦基 氏

「岩手の幸福に関する指標」研究会委員のほか、岩手県総合計画審議会、岩手県東日本大震災津波復興委員会総合企画専門委員会の委員を務める。



NPO法人きらりんきっず
代表理事

伊藤 昌子 氏

陸前高田市を拠点に、親子のためのフリースペース運営など、子育て支援活動を展開。岩手県総合計画審議会委員。

日時 **2018.1.28 日** 13:00～15:30(予定)

会場 **ホテル東日本盛岡 3階・鳳凰の間**

入場料 **無料** 定員 **100名**

お問い合わせ **岩手県政策地域部政策推進室 政策担当**
TEL 019-629-5509

ホテル東日本盛岡

〒020-0022
岩手県盛岡市大通3丁目3-18
TEL 019-625-2131

- JR盛岡駅より徒歩5分
- 大通3丁目バス停より徒歩1分
- お車でお越しの方は当ホテルの駐車場をご利用下さい。



参加のお申し込み及び託児のお申し込みは、FAXまたはEメールにてお申し込みください。

申込期限:2018年1月12日(金)

FAX **019-629-5254**

Eメール **AA0001@pref.iwate.jp** (岩手県政策推進室 政策担当あて)

| | | | |
|-------------|--------------|-------------|----|
| フリガナ お名前 | ご住所 | | 電話 |
| Eメール | 参加人数 4人まで | | 人 |
| 同伴者の お名前 | 同伴者の お名前 | 同伴者の お名前 | |

以下の欄には、託児を希望される方のみご記入ください。お子様用の飲食物や着替え等は、必要に応じてご持参ください。

| | | | | | |
|-------------|------------|---|----|-------------|----|
| お子様の お名前 | お子様の 年齢 | 歳 | カ月 | 保護者の お名前 | 電話 |
| お子様の お名前 | お子様の 年齢 | 歳 | カ月 | 保護者の お名前 | 電話 |
| お子様の お名前 | お子様の 年齢 | 歳 | カ月 | 保護者の お名前 | 電話 |

※対象:生後6カ月～5歳までのお子様 ※お子様用の飲食物や着替え、タオル等は、必要に応じてご持参下さい。